

Q & A

Q どういう人が対象になりますか？

A. 世帯収入・学修意欲などの要件を満たす人で(P1参照)。支援対象となるかどうかは、日本学生支援機構(JASSO)が審査して、その結果は年末までにお知らせする予定です。

Q 成績がよくないと支援を受けられないのですか？

A. 高校等の成績にそれほど自信がなくても、レポートの提出や高校等による面談などにより、学修意欲や進学目的が認められれば申請できます。なお、進学後はしっかりと勉強する必要があります。

Q どの学校に進学しても支援が受けられますか？

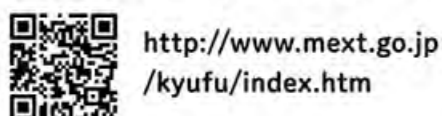
A. 支援対象の学校は夏以降に公表予定ですので、進学を希望する学校が対象になるのか、文部科学省などのホームページでご確認ください。

Q 手続きを行う際に準備しておくことは何ですか？

A. 申請の際には本人及び生計を維持している人(保護者)のマイナンバーの提出が必要になります。マイナンバーカードを持っていない人は通知カードがあるか確認しておきましょう。

Q くわしいことを調べるために、参考になるものは？

A. まずは、特設サイト
「高等教育への進学支援」をご一読ください。



<http://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm>

下記にもくわしい情報を掲載しています。



「奨学金の制度(給付型)」
日本学生支援機構 奨学金ホームページ
<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/index.html>

Q 高校以外に相談にのってくれるところはありますか？

A. 奨学金の貸与型、給付型、返還に関する相談を受け付けています。

日本学生支援機構 奨学金相談センター
電話: 0570-666-301 (月~金、9時~20時)
※土日祝日、年末年始を除く ※通話料がかかります。

お電話の前に、まずは、特設サイト「高等教育への進学支援」をご確認ください。

- ・手続きのスケジュールや個別の提出書類は、高校等に相談してください。
- ・マイナンバー提出については「マイナンバー提出に関する専用コールセンター」(申込関係書類の封筒の中に入ってます)に相談してください。

保護者のみなさんへ

経済的理由で進学をあきらめないよう

学びたい気持ちを 応援します!



大学・短期大学・
高等専門学校(4年・5年)・
専門学校に進学する人が対象!!!



新しい「給付型奨学金」と「授業料等減免」 (入学金を含みます) 2020年4月からスタート!



詳しくは裏面へ▶▶



子供の進路を考えると、お金のことがちょっと気になる...

話しにくいけど、大切なことです。

そもそも奨学金には
「給付型」と「貸与型」があります。



くわしくはこちら
<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/seido/index.html>

2020年4月に入学する人から 国の新しい修学支援制度が始まります！

家庭の経済事情に左右されずに、意欲のある子供たちが、
社会で活躍する人材を育成できる大学等へ進学し、学ぶことができますようにします。

うちの子供も
利用できるか
調べなくちゃ



「給付型奨学金」の対象を拡充します

あわせて進学先の授業料・入学金も減免(免除or減額)されます

新しい制度の対象となる学校は？

大学・短期大学・高等専門学校(4年・5年)・専門学校

※学問追究と実践的教育のバランスがとれているか、など、一定の要件を満たした学校が対象

進学を希望している学校が対象になるか、
夏以降に文部科学省のホームページで
公表される予定です。確認しましょう。

どんな学生が対象になるの？



世帯収入の要件を
満たしていること

住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯

基準を満たす世帯年収は家族構成により異なります。



進学先で学ぶ意欲のある
学生であること

高校等の成績だけで判断せず、レポートなどで学修意欲を評価

進学後にしっかり勉強しなかった場合には支援が打ち切られます

奨学金ミニ解説

経済的理由で進学をあきらめてしまうことがないよう、日本学生支援機構(JASSO)は国の奨学金で学生等を支援しています。「給付型奨学金」も、返す必要がある「第一種奨学金」「第二種奨学金」も、生徒自身が申し込みます。支給されるのは入学してからで、学生本人の口座に振り込まれます。

どれくらい支援してもらえるの？

世帯収入や、国公立か私立か、自宅通学か自宅外通学か、で支援額が異なります。
JASSOのサイトで試算をしてみましょう。

JASSOサイト内
シミュレーション
のページはこちら



世帯年収や
学校種などに
よって額が
変わるんだね。



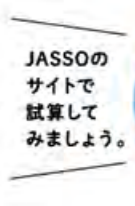
世帯収入



学校種
国公立/私立



自宅通学/自宅外通学



JASSOの
サイトで
試算して
みましょう。

私立大学に進学し、自宅以外から通う場合

給付型奨学金	約91万円/年
支援額	授業料 上限 約70万円/年
	入学金 上限 約26万円

私立専門学校に進学し、自宅から通う場合

給付型奨学金	約46万円/年
支援額	授業料 上限 約59万円/年
	入学金 上限 約16万円

※住民税非課税世帯に準ずる世帯の学生への支援額は、上記の2/3又は1/3になります。

申請方法とスケジュール

2019年(高校3年生)にやっておきたいこと

5月・6月頃

調べる

子供に将来の夢や進学したい学校などを聞いてみる

子供が支援の対象となるかJASSOのサイトなどで調べる

7月頃

申請する

「対象かも」と思ったら学校から申請書類をもらって
必要書類を提出。インターネットで申込み
(予約採用の申請)

夏以降

進学予定校が対象として認定されたか確認
(公表は夏以降)

12月頃

通知が届く

審査結果の通知がJASSOから学校に届く
(予約採用の候補者決定通知)

2020年4月

入学後にJASSOへ進学届を提出
授業料等の減免は、進学時に進学先の学校へ手続き

支援の開始

奨学金の最初の振込みは4月または5月です。

申請はこの夏、
本人がして
ください



子供と保護者のマイ
ナンバーの提出が必
要です。早めに準備を
しておきましょう。



※最新のスケジュールはJASSOのサイトで確認してください。